

様式2 【生活様式などの無形のもの】

ふくしまの森林文化調査カード

県 HP公開 (可 否)

区分	1. 森づくり 4. 森と暮らし	2. 森の恵み 5. 森の文化財	3. 森と技 6. 森の風景
分野 (ふりがな)	(分野) 生 業	(ふりがな) なりわい	
地域独特の呼び方	—	—	
タイトル	炭焼き ①		
伝承地域	飯館村大倉 (村一円)		
由来	(いつ、どこで、誰によって起こり、どのようにして現在まで (いつまで) 伝えられてきたか) 木炭には炭質により「白炭」と「黒炭」がある。「白炭」は 1,300 度の高温で焼き真っ赤な炭を取り出し「す灰」をかけて火を消し、「黒炭」は 400～700 度で焼き火が消えてから取り出す。大倉地区では炭質の固い白炭が主であった		
内容	(内容と共に、行事・祭りの場合は実施の時期、郷土料理の場合レシピなども) 飯館村は、8割以上が山林で占められ、どうしても山仕事に頼らざるを得なかった。特に昔は稲作も悪かったので、木炭の製造が主たる収入源になっていた。炭は火をたく仕事なので、風の方向を見る必要がある。まず、窯を作ろうとする所で火をたき、山の風が上手くなされるような所を見つける。また、窯を造る材料は石と土なので、良い石と良い粘土がある所を、或いは、その材料を近くから集められる所を選ぶ。材料となる木を集めたり、できた炭を運び出すのに良い所を選ぶ。あまり沢に近いと、湿気って困るから気をつける。このように選んでくると、結局は昔誰かが作った古い釜を利用することが多かった。		
文化財等の指定状況	—		
問い合わせ先	飯館村教育委員会	電話 0 2 4 4 - 4 2 - 1 6 1 1	

【継承活動を行っている方がいる場合】

個人	氏名 (ふりがな)		※顔写真がありましたら、コピーか電子ファイルをご恵願います。
	性別・年齢	男 ・ 女	歳	
	住所・電話	〒	電話	
	職 業			
団体	団体名 (ふりがな)		
	代表者氏名 (ふりがな)		
	団体の設立年月日	明治・大正・昭和・平成	年 月 日	
	問い合わせ先			電話

【フリーフォーマット】

キーワード



(飯館村教育委員会)